



# 介護医療院便り

2022年6月号  
西尾病院介護医療院  
本館5, 6階

## ご挨拶

梅雨の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。ゴールデンウィーク後 感染者の増加が心配されていましたが、現在はやや落ち着いた状態となっています。しかし、近隣施設でのクラスターの報告もあり、まだまだ予断を許さない状態です。水際対策が緩和されると、感染拡大の危険性も懸念されます。現状では **面会禁止の継続等** 引き続きのご協力をお願いいたします。



【ご利用者様と作成した作品です】



5月28日 母の日イベントとして、

ご利用者様にエステを行いました



男性利用者様には足浴などを提供しました。おやつに いちご味フルーチェを召しあていただきました。イベントに参加出来ない ご利用者様には いつもより高級なシャンプーやボディークリームで入浴して頂きました。

## お役立ち情報

令和3年度 の介護保険の改定において【科学的介護の推進に関する取り組み】 が実施されてから

1年が経過いたしました。

すべての事業者に 《科学的介護の推進に関する項目》 が追加されております。

施設においては 科学的介護推進体制加算が新設され 利用者の日常生活動作 栄養状態 口腔機能

認知症の状況などの評価を行っています。

この評価については、 『科学的介護推進に関する評価』 として ご家族にお渡ししています

【介護の質の向上と評価に関する項目】として 自立支援促進加算 が新設されました。

ご利用者のご家族様には、3ヶ月に一度、医師を交えた多職種との話し合いを行った後

『自立支援促進に関する評価・支援計画書』 としてお渡しをさせて頂いています。

入所者様に対し 必ず3ヶ月に一度の話し合いをおこなっています。

この目的は、利用者さまに対する尊厳保持・重度化防止推進・廃用や寝たきりの防止です。

話し合いの参加者は 医師・看護師・施設ケアマネ・薬剤師・管理栄養士・医療相談員・介護福祉士・リハビリスタッフとなっております。

医師が参加しておりますので、医学的評価を行っています。

また、利用者様の 褥瘡(寝だこ)が発症するリスクがあるとされた入所者・利用者様に対して 褥瘡の発症と関連のあるリスクについて 3ヶ月に一度評価を行っています。

また、褥瘡対策に関する 診療計画に実施上の問題があれば 直ちに実施しております。

この評価については、 『褥瘡対策に関するスクリーニング・ケア計画書』 として ご家族にお渡しし、

また 『褥瘡対策に関するケア計画書』として ご家族の了承を得るために署名を頂いております。

利用者の排泄の対応について、医師や医師と連携した看護師が 利用者の排泄支援の質の向上を図る為、多職種の共同により支援計画書を作成し、定期的に見直しを行っています。

この評価については、 『排せつの状態に関するスクリーニング・支援計画書』 として ご家族にお渡ししています

上記の取り組みについては、科学的介護情報システム (一体的運用統一名称・・・LIFE ライフ)

として、データ提出を行っています。

これは、フィードバックを受けて ケアの質を向上していくものとされています。

面会禁止の状態の中で ご家族に直接ご説明をさせて頂く機会は減っておりますが、今後も 介護医療院として ご利用者様の生活を向上させるための取り組みを行ってまいります。

お渡しする書類が増え、また 署名を頂くなどご協力を頂きますが よろしくお願い致します。